

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			基準に即したスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準に即した人数配置を行ってます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			すべて段差のないスペースで、トイレは車イス対応の幅を確保しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			その日のミーティングで、支援の振り返りを全職員で行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者へのモニタリングや面談等でアンケート調査をして対応しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			第三者委員会を設置しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人内研修を始め、外部研修にもできる限り参加するようにしています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者との面談を通して、計画の作成に取り組んでいる。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			利用児アセスメントシートを職員間で確認して、取り組んでいる。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月の職員会議で活動プログラムを立案・計画している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用児の意見をききながら、活動内容を工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇の状況に応じて、個々の課題を設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動と集団活動を、区別して取り組んでいる。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝、ミーティングを行い、その日の打ち合わせをしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			その日の支援の振り返りをした結果を業務日誌を記入している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日、個別支援記録を必ず記入して、必要に応じて、見直しケース会議を行っている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月毎の見直しをして、本児の状況の変化に対応している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		ガイドラインの確認をして取り組んでいる。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達管理責任者又は主任が必ず参加するようにしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		送迎時や電話連絡で、必要に応じて対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		アセスメントシートに、子どもの状況を記入してもらい、必要に応じて、主治医と連携とるようにしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		各関係機関と情報共有を積極的に行い、支援につなげている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		移行前の担当者会議にて、情報提供をさせていただき、スムーズな移行に努めている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		その都度、必要に応じて、各関係機関と連携し、本児の支援に取り入れている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		地域の行事に出かける活動プログラムも設定している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		案内のある協議会等には、必ず参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や個別面談を通じて、子どもの状況について、共通理解している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		必要に応じて、臨床心理士との面談機会を設け、保護者支援も行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用契約時に、きちんと説明し、同意を得ている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		児童発達支援管理責任者や主任を中心に相談に応じ、取り組んでいる。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者の集いを開所前に行っている。今後、この会を発展していくようにしている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決の受付に関しての手続き等を契約時に確認している。苦情があった場合の体制は整備している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、園だよりを発行し、園での活動内容を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			その都度、個人情報の取り扱いについては確認するようにしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じて、コミュニケーションツールとして絵カードやスケジュールなどを活用している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域の方にも声をかけて、今後も交流できる会を設定していく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルの作成を行って、活用している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練を定期的実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待に関するセルフチェックシート等を活用し、虐待防止に努めている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			安全面での配慮について、支援計画に取り入れ、保護者に同意を得ている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーに関して、保護者を通して医師に確認していただいている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			その都度、業務日誌に記入し、職員間で情報共有をしている。